

行政 トピックス



全国974番目の「道の駅」 さるに愛される施設を目指す



▲道の駅オープンのテープカットをする関係者

温泉や、レストランなどの複合施設「スプリングスひよし」が、南丹市内で3番目となる「道の駅」として10月1日にオープンしました。スプリングスひよしは、地域振興や健康増進などを目的

た日吉ふるさと株式会社営業部長の中川亮さんは、セレモニーの中で「地域の皆さんと力をあわせ、地域活性化のために取り組んでいきたい」とあいさつされました。また、9月17日、スプリングスひよしの温泉とプールの入場者数が300万人を突破。300万人目となつた日吉町志和賀の山口恵子さんは、花束や地元特産品の詰め合わせ、温泉招待券が送られました。

に、レストランや特産品販売所、温泉、プール、体育館などを併設して平成10年に開業。年間35万人を超える来場がある中、さらなる集客を目指し、道の駅としての認定を受けたものです。駅長となつた日吉ふるさと株式会社営業部長の中川亮さんは、セレモニーの中で「地域の皆さんと力をあわせ、地域活性化のために取り組んでいきたい」とあいさつされました。

また、9月17日、スプリングスひよしの温泉とプールの入場者数が300万人を突破。300万人目となつた日吉町志和賀の山口恵子さんは、花束や地元特産品の詰め合わせ、温泉招待券が送られました。



▲300万人目となった山口さんに花束贈呈



▲答申を行う関岡勉会長（中央）と堀川勝久副会長（左）

9月15日、「第2次南丹市交通安全計画」を策定。9月2日に開催した南丹市交通安全対策審議会での審議を経て策定に至った当計画は、平成23年から平成27年の5年間を期間とし、交通安全に関する総合的かつ長期的な施策の大綱としての役割を担います。今後、当計画に基づき、誰もが安心して暮らせるまちづくりに向け、交通を取り巻く環境や地域の実情を踏まえ、安全で円滑・快適な交通社会を実現することを目指します。

交通安全・今後の方針策定

—第2次南丹市 交通安全計画を策定—



▲受賞者（中央4者）と理事者

建設業界の模範企業を表彰

優良建設工事表彰

平成22年度に竣工し、他の模範となる優れた工事を施工した、株式会社国元組、有限会社坂本組、明清建設工業株式会社、寺尾道路株式会社の4社に8月25日、表彰状を授与。佐々木市長は「皆さんの努力により、年々工事成績評定が良くなっている。建設業界の模範として引き続きご尽力ください」と述べ、受賞者は「今後も技術力の向上、安全な工事施工に努めたい」と答えられました。